てをり宜興の敵は早くも大動搖を來してゐる ○○部隊は白溪村、范家村の各部落を片つ端から占據、息つく間もなく更に猛進を織け 何應欽は武漢で 後方の最高指揮 日長がに來つた、何應致は大本管、践時湖南、廣東、廣西・四川等へ口籍由、王職惠は江西省壽由王同一間武武に滞在するが必要の際には 對支援助

我三回に三る爆撃で

南京又も大動搖

件ひ新首都計師のため南京衛戍司 合谷正総を重慶樹成司合に任命す

> 有効に行はれない場合には怒も側 数日間を修ずのみと云ふ有様で、 在留外隣人生活の必需品たる砂糖

あず旨覚閲を行ってゐるに拘らず

南京の醫療設備手蒲

傷病兵の死亡續出

ヒー、パーター、煙草等は鼻

食料品の排給が大きな問題とな 京都市と化し、盆面の問題とし、127と共に商京は今半純依たる

は江蘇戦線の我が猛進と相関つ

個人は芝罘或は龍口より引揚け

首部構権を望んで戦国しついあ

北支戦線 山東攻略の政が 点流も時間の問題となって来に

るが、何方面の動機器だしく外

を目睫に揺へてゐるが、南京攻に安徽の三省者指分水量の融体 部は〇〇に向って推薦、新江並

三海山上回盟」政府各機關の急

田京食料品

浙江省境に蘇進を積け、更に 西岸の南京原路を北上、江蘇、

廣德、長興方面の敵場點

路路してからといふものは、南京一奥州、長親方面から毎日三千名か

河安部落を占據す

我部隊猛進また猛進

吳興二十七日同盟|吳興から三州山甌東方太湖西岸の南京街道によつて官興に向け進程中

たエドカースノー特派員の記事を見記などを掲載して一部名を駆け 音楽支が紅軍親發配毛澤東との育 員に大見出で同級支部特派員で今 日デーリーヘラハド無は本紙第一 【ロンドン二十六日同盟】 三十六 【吳興にて廿七日同盟特派員】艮「潤安の部落を战器した

興を陷れた新鋭の山田、長野廟部 深は長輪三州山脈を迂廻し各部落

江、浙雨省

主席更迭

即り職果夫の後任として江蘇主席

に睡祝回を「父朱家駿の後年とし 「浙江主席に黄網雄を夫々任命し

属として軍事的重要性に鑑み、変 して新省政府の所在地を江蘇 王帝 らり小武官の主席を便利

りては抗州より金華へ移轉の否 いては鎮江上方源陰へ又浙江に

上海廿七日同盟】大本哲並に軍「受け、軍事機器と共に援留するこ」岸に向って避難する民

|とになってのた御用商人での他の|近に投手しまたらや大混乱を呈し

税収主任の要職に日本人を任命

平人監視員及び檢査員を多数共同

フランコ政権の承認

り我が海軍航空隊の南京襲撃を一常島の制止の甲斐もなく掲子江北

邦人を任命

恭順の意を表す

従来兎負不公平な取扱を受けてゐ 権は庶と徹底するのみならず、 支那側への軍幣品供給に對する軍 この結果が三関商品の密輸入或は 租税並に普通租税パンドに派遣し ためその活動を針鎖されてるた日

た日本品もその不利益を敷なれる

政府において既に萬殿の準備を進

十六合師の研究を急ぎ、南京死守

に配置することとなった、兵力のの中心として市内及び外腕の一部

脱疾あれた地に関心を持つ

定目を添いている、消息通の觀

人!!!!

吳佛兩國首職の會談。 デルポス佛

【ロンドン廿六日同鑑】 ハリファ

新 新 上 清 上 流 五 通

Į,

(人田竪院長) 朝鮮道立際 (人田竪院長) 朝鮮道立際

龙莲 惶

務官(五等) 強を命す (七等) (七等)

作が理を含く溶介石はその製物域、即の日うといされている。 体が理を含く溶介石はその製物域、即の日うといされている。 は名

月末又は來月早々 諸般の手續を終了

❷宫李戡之辅氏(内核看土木扁核

· 国庶務果長 東上中廿 || 東上中廿 || 東上中廿

氏(東写土本山豊所長) (及土本事完神鏡のため) (及土本事完神鏡のため)

【東東電話】 壁架中のスペイン、 | において在バルセロナ帝國名野領| 公館に関する結説の手續も終了し 変成府と

の間に存在する

我方の

諸 事の見官を決し、その他スペイン したと假へられるが、ロンド 本省局旅では右間題について帝國

府は産上近日中にスペインのフラ 上奏御説可を仰ぎ、フランコ政 【ロンドン二十六日同盤】帝國政 概に此旨を通達するとになった 政府の立場につき二十六日ハバス 通信員に左の如く語つた ランコ政権を承認する筈である。日本は近き隋來にスペインのフ

地支黄

业 會 武 株 守 版 科 肥 素 毫 神流·山畔·崇丰·山孟·城东

皇中副十一時十分為年程後 北安朝廃中のと 民(南鮮合電社長)

代人し扱りの軍中共明

て植民地間選について横槍

我立塲を語る

但し外交限は一般にこの製鋼は行 は原料購入グレデットを指揮す 植民地市場の門戸開放とか

なは見えてゐる。

ť 2道は自力更生のみ、 に失敗した支那 気を押し通ぎる

本府辭令(點

一般へた育ちは戦へず

円符二金本級 社會式採用配案毫不日 **資料記憶経費**

画駐支大使を派遣、

行けるやうなもの」

- 南無阿彌陀佛と唱へ ころ、ある口の悪いの がノーベル平和賞を

英朝野で論議

總動員法施行 淋洲國も國家

新京十六日同盟 満洲圏におい

た人事の更迭が一部で取り沙汰た人事の更迭が一部で取り沙汰で限しては目下の要は何も考へてるない

海租界問題

前に大野政務總監語る

新政権を承認することに決定

大野政務選監は來華度本府豫算に對する中央政府との折衝、及び議會出席のため廿八日午前十

の豫算はこれから

時半京娱飛行場發底客機で天谷蛇器官を標門して出發すること、なったが、この出發を前に

鮮より一般会計への様人会は

満洲、北支が登場的に

一十七日正午記者團と会見して次の如く語つた

要衝長興に設飾、壮処な排瘍 奥山の山麓より太湖西南岸の 中の長野、山田、岡本各部隊は 浙江戦線 太湖南方に作物 遺走する魔を追って一部は太閤 戦を滅じて廿六日韓明達に京田

上海戦機の終地に各業物が通常状

大の機能を有する同地各所會では

【ロッドッ廿六日同盟】支船に英

上海航路を再開

英八船會社

蔵部 除は 常州(無錫の 西方八 野を販竹の勢で漁螂しつゝある 方面の敵を戦し、今ずその

中心に集動中の機械である 軍は映画省に設定したが延安を の一職に大敗した朱簋の第八路 と協力、我に振れして太原平野会門所してゐる。また問題山軍

これなた新興撃を加へて人馬騰夫 理解附近に勇勢を現はすや祈報雨

殿局日命 [#六日] では州際附近を追却中の●部隊

全に我が手中に陥した。すた廿

親西北方の裸典附近の臨部隊を 重要機関並に附近陣地を反復猛 空爆戦線我が陸海の荒事 ら出動、長親西方の廣謀を襲び は十六日も銀製を連ねて早朝か 二千に爆撃を加えて大打撃を興席地帯青城鎮附近に集結中の能

部落を片つ端から片懐

題の敵は大

機能により開催機の態を撤は完たたが、連目に直る治療機行場の 扱い中六日午前地帯線に飛び旅ー・巨丁号の人口に支にあつても陸の発発が衝撃を一〇〇基地に臨過した じこれも派走せしめた。一方北一空中高くはねあけ一駆に緊遽悠々 待機中の 列車や 線路を 特殊し 南南方六十キロの泰安縣を旗職

も亦安全の機ポッかる、何し人は保持されてをり、同胞の遺智財産 青島の治安 隊司合組制語の戒疑合の情報によれば背島に 持さる て背島の治安はよく 十七日回题 信丁

南り高電を削めてある の関連のため市内は極度の不況に 長官語る

(子)(建設局の総収開歴にて、記者関より上海駅 長官は二十六日の定例 二十七日加蘇河盟特

一の學施設備は鹹に手端となり、織引率して漢耳に引あげたゝめ南京一

大部分は重勝者であるが、

スリカ出先高層が漢金の措置をご リカ代表ノーマンデンだ。」いでプラツセ のみ言明し多くを辞 が に対し 『上海のア TO











新しい調味料「地味」は日何に お台所を占據した『旭味』の贞 常備品になりした 老婦方の御変用を展された所の でと一度是非御使用のいち試し

願ひます

て達に診路線を琺瑯せしめ、斯くする眞只中を更に耳躍の雨を浴せ

植民地「題に問する 国際合議を被

統の権別を浴せ館が強張して四散

編奏の途につくことに れないが、向れに受よ 前に単掛けることはあ イヌ氏が休養のためコ くることがあることはあ

に百を競見をも急降下して機闘

を西に向つて選却しつゝある解釈演判所方五十キロの觀機南戸北井

定隊遠藤部隊のOC機は二十六日

天津 「一七日同盟」 我が陸軍航

ス氏の動作につき左の如く差

ジロンドンを訪問

黄河南方を

佐賀縣部等る雅、成器し、公文

嘉興驛に突入する一番乗りの

愛國々債

より個民の愛國心酸樹といふしのた分も完全に一枚

四十萬圓を

ら朝鮮にも四十萬型が割富一れとなつてしまつた

示||**冰|||湖東戦線【航空便】**

トンネル傳ひに 出役する洞窟中の敵

八時間ブツ通

小林部隊 Y 大尉

錦縣驛フオームの松田特派員

宇 武男 (大邱) 進尉 中并忠 鈴木 部 隊 十一月四日中日

軍の磯軍時刻午後十時五分を十時

大爆發

回を皇軍慰問に投げ出す

涙ぐましい

も時間の重大なるを認識し、法・由光代さん外一回は、子供心に一つ京城市雑農等小學校一年一組片

愛國萬華鏡

なから提供の謎にくれてゐる 品物に手をかけたことを自由

|新京二十六日同盟] 二十六日

半ころ京城崇仁町一町八七白機構方述に造

背後に潜む不良少年

黑字鐵道のナス

總行百七十萬圓程度 農ない機様である個人質りの平均支給額は例年

横着な樂屋

用雜貨工具

物等各種取揃へて……

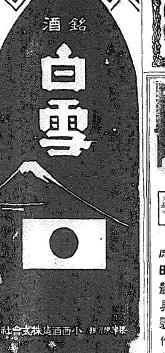
ト新館のサービス!二十七日一三十日

連合演習の

り受ったり、明京城地方

一十六日午前七時四十分節

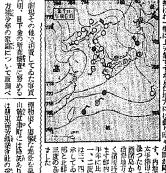
(7)











・商

髙級ス

京城府岡崎町人

院隨意

寒コ 陳列…

社会武排品重應羽屬

祉途から感激の手紙

驛頭、歡送迎の一女學生へ

名を出す度にその將兵の名を暗い

位場から衰火 折柄の独風に火の

日衣の勇士も歸還 府民感謝の歡迎に 代表者再起を誓ふ

らされた、過じる保定、太原の攻「上座に飾り自身題文を誦してその思いの人情が軍の處の美感がもた」立つで衝撃し関眼を得れば出して の全く忘れてるた位であるが戦死(くれ盆々喪忠報國の敬悼を励めて と、一、制除是は家都への便りす」く部下の詩兵は齊しく慰黙の選に小変の大勝を記載する勇名を轟か「謝し、感覚にふけりこれを傷へ関

『殿様は劉等の賜物である』と思った して常に関奪の中に入れて体頭に一受け加覇軍曹一同を代表して謝辭

部下の勇士達感激

|を述べ再起を誓つてバスに分乗し

降りしきる雲の中を陸軍病院に入

自ら菩提を弔ふ 第一線の高木人情將軍

戦死者を記録して

れた自體さたる道路を置行社に向一の戦死者は廿六日左の十四柱と發一 ひ安置所に入り遺骸や魔友の題を 鈴木部隊名

譽の戦死者

上水内が長田村)上等兵日野常 上来兵前谷利夫(三重勝一志郎 上等兵前谷利夫(三重勝一志郎

曠野に忠烈の花と散つた

戰鬪報告 丸岡大尉の

鯉登部隊の勇士喪の歸還 多報鄉鎮川村) 在長岡本樹(周町) 上等兵越語早夫 (愛媛縣松山市朝美民百石常三 (愛媛縣松山市朝美民百石常三 (愛媛縣松山市朝美 縣名多郡天神村)同山口小久。 進郡添岡村)同河野啓堂(愛 平度」北支韓戦中の世奇部隊

盟主他の軍事諸微倉に臨る山西攻 平壌に立ち寄った五岡大樹は二十 職于不良知師も同時に講覧す

|を通じ選床から全國に『我が皇軍||る皇軍将兵の寮開設は一億門爬に||び出しこの職等を惹起したもの

大きな感覚を興へるだらら

名を恣まにした阿部隊長の熱血进

されてゐたもので監視人の隣に親

題して北支に於

薦から 人殺し

無智な迷信の四人男を

釜山法院でお裁き

暑では時を移むず捜査に活動し同

展域に一國を設け府郡及び道の聯

背年園は既報の通り公立普通學校 食會で一条節れぬ統制を保ち皆年

日道廳に戦事会を開き系統的者 成興】成南地方振興委員會は廿 團結成協議 【平選】陳軍病院に入院加燃中の | にたった、北支の磯野に再産の戦 | 里面川里で開署員が取押へた、

傷を蒙りたがら 蘇戦し 東朝隊 長の 「精神病者は 監視付きで自っ

ベツドの五ノ井鬼部隊長

あす戦闘記錄放送

八夫の喧嘩 蹴られて絶命

とが仕事を仕舞ひ邸宅の途中トロ 屋を距る西南五十米地駅でトロッ ため下腹部を握か織られてのため 選嫌夫同里劉昭相(も)と支那人 川面松雀里西松組田中丁場銀冶 .咸興】廿四日午後七時咸州郡下 公判は廿五日午後釜山地方法院で で監禁して殺した府内南當民町四 【釜山】迷信から府内瀛州町の査 | 家の金素戦(こ)が追跡したところ

T分死亡した急報に接し成興客か

議員の失言

【大邱】久しく沈符狀態にあつた一八谷戯工所長初め十敗名、商工會

軍需品の大量注文

生産力を認められ

度分として次のやうな大量 指律】或北極田魔魚組合には

負血冷え性

まる

歌行流作傑國愛の氣人的熱白

(片画) 月下の吟飯 塩まざる

まさる唄

清津產鹽魚 配甲不足で

兇及を揮ふ 返しつ、あつたが更に分販来關係 | 6念集の上四議の結果、右治文に大邱戯工事祭は承慶以來蔵次盛り | 譲所から皆田理事、北川調査主任

悪談會で究明



闘手は父の仇

聯盟は原料ゴムの直聯職員は法規

五地方を網羅して工業聯盟會を結成

ポニュース映寫會を鑑し納益五十

ば心臭爽快になり精氣を増す

まん性

ŋ

員ポロ布を持器して錐布|

奇怪千萬な小僧 御馳走を投げ込み

原料配給上の公正を期す

父親の轢死を遺恨に思ひ

列車の顛覆を企

労から來た面會者は午後一時か から一般飲間者は午後三時から、 監証病院では傷病兵治療上の都合

財間流襲等のため来院するも

平戦】機病兵の禁門時間側限=

| 蔓生してさだその狼人が暴がらず。| 知つてるる。| と似止したゝめ主||【平壌】 最近連接的に選提事件が | 連りかゝり 「この少年は僕が無い

追はれて斬りつく

傷病兵慰問

れた、健康することになった

り、家人が騒ぎ出したところへ郷。して躍し持つた小刀を郷ひ、金のに餅や天麩雑等を投げ込むものあ。件の少年は抱へてゐた歸袋を放棄

め先から踏宅した主人が翌の板場。| 右手首外数を所に斬りつけて逃走

他彈の爆發力し

樂草酒の霊能

配合の方法に秘訣

がある

理窟より試せば直ぐ

妓生に暴力

を乗り越えて逃け出さうとしてる

漁(村)(風)(景)・邁湖から

肩に送致されて来た…… の仕様ではないかと重大視し署 あるが臨職物があずり大き過ぎ が、それは運算手の不准窓による。てある のため前距離機関近で単数された 去る十月廿日午後八時下り急行車 | 否やを試験せんも 融信し果して不出意なりや

「妓生魔玉順さんから僻郷の告訴

郷南池 平壌府倉蔵員、精護士

起中であつたが、其後周嶽護士

探ねる愛見は

哀れな母性愛物語

護國の人柱の遺骨 自到着した

【大邱】北支における聖職に郷國|變更に闘する打合せを行つたが、 分大邱螺形に到帝、直ちに螺棒内 送で態度を執行することになっ 干後六時まで一般の弔拜焼香を

皇軍はなせ强い

子来較一石五銭宛の飛行掛献金の「質響地で河を洗して作った野郊を「松田川」全館戦物業者より排げ、「金川」公立普通學校見広は學校

職員に對する発明のため秘密會とその際前日の府倉で失言した山川 米穀號献金

消火に賦る困難をしたが消防組の一関くも襲れた母性変物語ー去るす 松敷消織情範方の漫突の貸口から 必死の活躍で同家を全勢したいけ 【周城】 去る二十四日午後八時頃 【固坡】内鲜結婚をして一婦人の

町に希出する。ところがその数種 れて、その一種だけ用ひても、 いろいろの特別ある貴瓜模草が深

御注目の上お求め下さ許煕澤宗養命週の文字/あり

同 二円

胃腸衰弱の根氣薄弱の

虚弱體質の



絶對ヒツト盤

山将帝國堂之



保驗付靑年軍靴

均 値

計通標順會商業 (星進709カ)

町元岡市区港市阪大

所張出源所互 番九三七一圓山車話車・批番O七男崎岡府城京

氣圧縮機

蓈 房 水 林高 美国人

和插

8

保護の自然性能を表すって、大概であり、 ・ はの自然性能を表すって、 ・ はの自然性能を表すって、 ・ はの自然性能を表すって、 ・ はの自然性能を表すって、 ・ はのは、 治す要點 ん病

帯から幅のヘタを取じて飲めば、

・ 定部でます (他に名称くなり、 ・ 定額はお解す、経能学え味も存れ ・ のたとて、即以まで扱って影びの ・ では、 の以までなって影びの

つ関係が必要である。

が弱くて嘘出く活動し、でいる人がのでは、 でいる人がでいる。 でいる人がでいる。 でいる人がでいる。

(6)

円均一

芸殖區.

て敗重顕といはれて來た前根木皮

部の製命艦は、数多の高山貴島製

۲,

耐久防寒特製乘馬袴

面八十個

特 價

審美味の泉山仙鶥とた

が盛んになって居るが、凡て漢草

◎ 特製流線型ジャンバー

一覧で (1年三十四列階 海垣 一端即ラシヤ製

わが回映楽音音祭に重さるたず時末度。三氏は四、東記級映像 た。同氏は中島映陶泉の登園に発音で製作をもつてをり、今 『東洋平和の道一製作のため二十五四、景景福田で北京へ同つ

長田長の最期が日后多脚川撮影所に於て映画 過けた新顧素の進、友田恭助 「威和大遠河の法死隊に孟加、壯邦治蚩死を 50十月六日上海特別親クリックな時報に於

にも語とする自由曲の に応一位からのベスト //

(四) 最低一速 K+ 寿以上

自対氏の心情に備く感動して重ちに快速すると共に 宮川古法に漫曲を体験する一方、伊賀山正徳監督に 川所長に渡したので、根準人権所具は

甲斐美和子、原營惠子登場 近く前切られるが、それ表示型と

行言れた提挙の三匹イディ賞をか、映画が輸入され東西登室によって

15年 君ブラッセル市に於て今後華 したソニーズキノ

大音樂コンウ

進行の名にはお面社就無比なものであつ

松竹・新興は全部決定

年と述って、その企動は、愛問心 娛樂器 街頭全頭 っぺく日本民族等を東京東部が強力 田田 和子(北横小 召) 天成三 - 1957、山内で、原語等大地大 向子のことにた金融三郎) 年代日、(元、 柳天中で、 大野町、 大川 町の町便舎店と 1950のでは、 1950の

国の花様」は漫画映画として登場 思元葵に相座しい下町人信物一葉

▼ ◆ 10%(数日の表)時才完全自費 第一次田の時間が一、田内田丁 100年 以田民子・年本会、近日表記。由 日常子・田田田丁 200日表記。由 日常子・田田田丁 200日表記

日本多郷川の田耳映画として軍 日活多壁川

松竹大船

ので夜江朝堂的候件を徹だし些

査助手から出意、監査術のいらは よって変認されることになったも

津田八重子女史 油畫作品展

が今医療局所長の好意ある誤解に 監督轉同は今寒末の対戦であつた

から勉強すると言うとなっている

演藝の分》は本二十七日大勝就賀 ~ 那年文藝社で



● 一今時のラデオ

水津田八宮子 大党の治療作

近年の 大学三姓の武文皇(三世) 奥里



かっ質膜の時を述べてのた

村松梢風が桑野

過子をほめる

品作化畵映の作原

かりは、優が買ふのを忘れたんち 縦を一包みも買へるもんかね。 んだよ。少しならまだしも、脱脂 けるのは国でいけいけ

の参野道手は非常な熱微をして

第一選から王辺までの封切作品を であった新興東京では、個く正月 秘細に正月作品のプランを考究中

で日尾では全国的に発展だれ

新興東京

左の如く決定要表するに至った、

大船の寅彦スター

「健管のは」、地本秋一脚色。湯

般の態度陸の中からこの嬉しい 飲のスターを扱って見るとなり 人、男優では緊張進進、谷曜光の

な受性と言う解例に對し

(1) 崇士的態度でも高く の如う回答を異へた

東寶東京

めのベンネームにて県家を構成。

万郎の脚色により軍事映画と

五人の斥候兵 日活作品

沒は小核事, 見明凡太郎、

たれざ明證の果効的學科

出來る齒磨で

るので、ムッ歯と歯槽膿漏を防止致の原因たる口中の細菌を殆ど一掃すれ表の通り、ライオン歯磨はムッ歯 用"ngoʻnild の価菌数の口中で、 1、八四八、六八〇 八五六二三〇〇 設 少 す の激減狀態 統 少 す 裁 少 す

るよに急度の研究研學科社我O





| 毎日十前十一時 | 毎月十二回十 21時 | 毎月十二回十 21時 | 1月四日六日 15十1日十四日 | 十六日十九日 1 日十四日 | 十六日十九日 1 日十四日七六 釜山的航 九州郵船出楊廣吉

九州郵船等出張斯

100—12. 0

配着の繁品は、

歯磨に運然融合して歯磨として

の效果がなければ、いけません。

粒子が粗悪で、

歯の表面をすりへらす齒磨は、

いけません。

一、配劑せる薬品の爲、香味までも薬臭くなつてゐ

然も、その效

ライガン協語さ

なら、こんな心配なく、

る歯磨は、いけま

aせん^o

實驗で證明濟みだから (蘇) 最も信頼然も、その效果の强力な事は、 科學



中に錦鉾から濱洲政を明は「一に錦鉾から濱洲で、走引三十六萬八十四回で濱洲で、走引三十六萬八十四回で濱洲 回郵便為替

公本までも
左く関方主力
ひを
急く向が多かつた
事
し
成る
事に
様
事を
催し
関方

波瀾含み

設の助太刀に共に田立した筒井小表兄弟の舞びを結んで大助の仇

に致しませら 深太が特上大助に向って

れてある原理である。 一九日前會に至り未たど に振き起すやも却れない。 にない所を置く関ふ事が が用来ません、野磯をして織冶を一つ『養する所此の鳥景の実質り』とうら歌語地へ作ると武勇の歌古。書いてある。 して歌きませる」 小門イヤ外ではありませんが、一星がある、すかして見ると人類

な、此の位なら変えを及になって「「「アへ、、比れしきうなござい何だな、野竜の好きなものはない」ない所はないからな」 た政権者できながら 小『ハト、さら申赴は我々は提一 耐人美心なから被是一二丁巻三 六『ではぎう教ぎら、お前位、 | 大『左続だな、島塔があつて社: | 上の数字ませら] | 社がありますな]

川正米市況

|の道場があれば直に入って試合を||へ來て音樂手水を設し、秤段へ來 是から頼人道中をしたから郷極。ざいます、傍に水流がある。戊収に武慈者でござるだ。

内(見上、今夜は文地宮へ終る事」、できる北郷できいません。 小 優を たければなりませんだ! 、 で たちでか! 敬なり他なりあったっ比所へ近!

野宿好きの二人旅(ひまして、黒山道を行くのは埋む 促 俊 湘 前

一龍齋貞丈 演

7

(34)

| 大『お願は子んだ事ばかり云つて | 長れいら又五八丁巻りますとの大『お願は子んだ事ばかり云つて | 長数しませう |

の選手である

七圓の増加であるが、「関けば、少しは漢へ殿りもすれば「助・龍井小原太と事する者」・野嶽は高洲関郷に於し、云ふ人が誓るとか道場があるとか「ひ事す、我々は北家方浪人は上人中十月中の無利高に北」(武将に人が聚る、何所共所に斯う一人『弓矢八狐』よ。湖麓中央お照明定となつてある。た「劔集に人が聚る、何所共所に斯う一人『弓矢八狐』よ。湖麓中央お照明

解析に於ては二十三 思々遠い逝も通つて行くとい。2度 御歌に通夜数三せて献きます、 パリ渉りませんが固より同月の機 田来、韓角太郎の所在が分つて生に熱心な頭人、其の代り道がサツ 第安井橋近郎に一日も早く面含

へば、成日でも潜在をして調べ、「が、機関であるから、一鵬職でのた所に隠れて居守さしまいかと思っ大。」と同じもぶる被遣のは、 置かなければ思い ソコで順人獲指子を開けて中

能上居たいとたってから立つ、さ

入り、拜最乃方へ雄を向け、入口

も無路砲、何所までは何里ある。 ういよ機械だから立つのも指名の

い、未だ日が高いからモウー繁先 小 「兄よ、兄よ、九ヶになつた」で担つて敷からなどと表ふ事はな 畝しました。 途中で目が暮れるから今日は何所 の方へ足を出し荷りを枕にしてい 小「ハー、お腹占を 大「オウまたお前起きて居なす」又お際古を順ひませらかな」 しる。どうた大分分数が著れて見

で居る、丁度田羽畷山形の城下か 徹するなでだと、野酸ばかり好ん

へ行から、途中で日が奪れたら野

と購入駅つて眠りに附かるとし

毛、フケ等を一 殊の養毛素で脱

ひ、上記な光

慢雅な芳香、

帰して美髪を考

明朗な整髪美を 度の粘稠は常に

彫解お髪の手入 ケや寝みで大切れを怠るためフ な頭髪が昼なし 日必ずウテナボ になります。毎 お手入れを! テナポブ

び、

空腹時に

胃が痛む。

曖つばい生水が?

て関瀆瘍となる怪れがあります。どく荒されて治ほり難くなり、歴

胃酸を制し

壁を保

な要 品で



○右合本 第クロース上・中下三冊一組美襲雨入 特價六圓五

典、合本の明金申込には「朝鮮無点最問題単に譯文集」

Œ

ノルモザン錠は、胃酸過多症並胃潰瘍のノルモザン錠は、胃酸過多症並胃潰瘍のといった。 一、胃酸過多症性胃液等を去り、胃酸過多の治療と同時に胃痛等を去り、胃酸過多の治療と同時に胃痛等を去り、胃酸過多の治療と同時に胃痛等を去り、胃酸過多の治療と同時に胃痛等を去り、胃酸過多の治療と同時に胃痛等を去り、胃酸過多の治療と同時に胃痛等を出り、胃酸過多症並胃潰瘍のノルモザン錠は、胃酸過多症並胃潰瘍のノルモザン錠は、胃酸過多症並胃潰瘍のノルモザン錠は、胃酸過多症が胃溃疡の 貫用されてゐます。

ざく荒されて治はり難くなり、颴爛を起しと余分の胃酸の刺戟によって胃の粘膜はひの繁報とみるべきで、早く手當を施さないの繁報とみるべきで、早く手當を施さない。 けい はい これ等 胃酸過多症特有の症狀は、胃潰瘍へこれ等胃酸過多症特有の症狀は、胃溃瘍へ に瘍潰胃・症多過酸胃

町本市京東 店面衛兵新西小器 店理代束關 町修道市版大 店商衛兵 長田武 談 元寶發



普通銀行業務年賦定期貸付 資本金参千萬國 回 所六十四ヶ所並に内 全解を地に支店が出 京城高大門通二十月百四十番地ノー 會社朝 禁殖 產銀行 四部行者銀行代理房

黎半樓約二百頁,定像七十個,逐科六段(見本進量)

閘北戰跡御視察の高松宮殿下

(北停車場附)

J常用に向って通撃中の〇〇治隊。「支勢軍へ供給せる派行機は重變後」であるがこれは過去の戦闘によっ

する武器供給解約に基了り間より一分は百七十萬(全部)聯製に非ず

内に速に撤退されたい、もし撤退なき際は該汽船の有無に拘らず支那ジャンク蝟集部隊に爆撃を敢行する』冒通直ちに外交常局を介し英國側に對し『海江附近は拐子江上の軍事重要地であるから該地碇伯の英國船は一定期間ユニオン・ジャツクの英國派を掲げた大型、小型各三隻づつの汽船の碇泊しあるを目壁した、わが海軍當局ではユニオン・ジャツクの英國派を掲げた大型、小型各三隻づつの汽船の碇泊しあるを目壁した、わが海軍當局では 【上海一十七日本社特電】 こすと見事権経験の低級報告によると領域報告選手によるを取の支那ジャンクの別判さるを限見したが、その中に

撤退せずば構はず爆撃

、僅か九粁に迫る

【常熟にて二十七日同盟特派員録】江陰を目指して進撃する我が○○部隊は祝塘鎭を經て長添鎭より北方に進山 一氣に江陰攻略の歩を進めてをり、今やわが最前線より江陰までの距離は僅かに九キャに短編された

十八里号。廣德東南 を上 占領

は正一章の丘陵に多数の山空様する単作を演え、1子七日年後よりを特定の振浪を吹み歌舞を開してるo村八里寺を 占領の法・悪態でつきが近古数を突破して変響者へ入り立て数を表記な推進に歌声した、腹壁への悪晦はいち 〈短鐘されたが隠はに西方の 十八里寺を 占領の法・悪態でつきが近古数を突破して変響者へ入り立て数き家記な推進に歌声した、腹壁への悪晦はいち 〈短鐘・おむ 日午前十一時 更け近 一十七日 日間 盟国長典 より 街道 上を 西進 して 泗安 鎮の 部落 を抜い た長野、 山田州 部隊は二十七日午前十一時 更

【県興二十七日同盟特派員發】長興占領の餘勢を驅つて宜興に向けて進撃中の○○部隊は二十七日午前十一時三十 太湖西岸を進撃、宜興を壓迫

分頃、拓林を占領し一部は、宜興を制脈すると共に一部は三州市脈に第5る銅管山南方の奈削を鳴くて長鶴〇〇に向け漁漑を開始した。 南元側面各地に大爆撃

敵市要據點たる金壇、廣德、丹陽、寧國(宜城)の敵陣に二十數回に亘り運續的反復大爆撃を敢行し敵砲兵陣地 ||上海廿七日同盟||海軍航空隊千田 テカ陣地なごを粉碎更に蕪湖より廣徳に通する敵重要軍事変通路を破壊しまた敵增接隊を讃載した列車六 七日午後全力を舉げて陸軍の戦闘に協力し南京前面の

輛とトラック十数台を爆撃し敵後方連絡線に對して痛烈な脅威を興へた 常州、廣徳に迫る

別の飯(脈背より虚を衝かれ非常 田部原化二十七日正年皈太名北東 | 短脚靴を加へ之に大打靴を異へた方端上を破骸常用に曳薄した、常 【天世十七日可盟】陳軍航空隊上 | 幽しつくる名を疑見、各種交互に上れば登頭汽輪に便乗、太湖の北 | と共刊4十・マナ・大手。 冠縣同近爆擊

百の藍腹舞形脈が南方に向つて巻 方物三十キロ歌脈的近において四

報によればソ友不可後傾約に附属。計三百姿を葬してふる、中第一回「既に幾何をも爺すす、第二回分は 【上海日・日间盟】外人院への確一生以來今日まで前後二回に亘り合一て我が軍に提供乃至難略され今日 上中の既形様になると加へこれを 日午前十時候南南方來安上完心學 D数十組の列車にて 燃車防衛に北

支那への蘇機三百

野窟、何れも甘瀬名陽川で組立て 別した、ソ時間は第二回分提供 衛兵隊では日夜天津市を中心に治 【天津]一十七日同盟】日支财務、 天津租界特別 區を一齊臨後

百三十五は運れて最近に至り聞く の敵艦送程に大打撃を果へた ボツ明後國に粉碎すると共に年後

列車が開通しここに沖浦線は天津より黄河左岸まで見事直通するに至つた一番を発生終了高級の工具部隊のシャベル、鶴嘴を振りあげての黄城に送られて二十七日早期一番を発生終了高級の工具部隊のシャベル、鶴嘴を振りあげての黄城に送られて二十七日早期一番を発生終了高級と続いた東大の韓原弘建、の城市の建築は紫橋で発儀成り二十六日東京で高級と職議と開る都選工作の推議である。

てゐる、支那側は反に飛行機二百

事生の問職製削の数機に常らせ

武官都交議をしてソ聯軍事情局

総合展等竹町の御殿で開か にて二十七日午後三時から 「東京衛話」十一月の泉炭

大音肚語の徒始末に困り果て、時に支那民衆を採らんと問題 【東京支配数】中の開場もないやうた洪龍組に終介石が

北支の學者十二八名衆

ても東月十五日文部省資政宗で開かれる。東西文教園からってある時、北支に既に落々と集主権戦の希望に見づき

的スタートを切ることになつた

の大島以下神奈県校に生る教育劇所を目的とし、放為書のこの會議はコミソテルンや排目批月教育で進められた北支

側委員と膝を交へて日友文化提携の歴史

東洋の文語複雑ともいふべき意義深いものであり、明期北支

をはしめ山川海門最新局基等を朝野文教界の面像を頭節し早間川、慶應、明治、日本、東洋の六大郷観長または亭長早間川、慶應、明治、日本、東洋の六大郷観長または亭長現在までに決定を見た日本側委員の照勝北東京文理弁大學

ーで駐ソ支那大使将原植大使作

北上部除粉碎

「石家誰廿七日同盟」我が隙軍続

界における日本の派別及び解政権 接收問題に開聯して種々関係的及 紙は二十七日の紙上におい 賭博禁止なざ

ルに新作品に十七 本軍の上海包園によって惹起さ 大型の上海包園によって惹起さ

に協議を遂げてゐる。來るべきれた新事態に對此するため相互

平原二子・『目問題』 生る十四日 成といふ運提は「常職だから執任」即別令宛に想鳴をあげてゐる始末。は私臣に際し非行権五十五世行士 山東軍の内情を物語る文書

|明した、なほスミルノフ新任大使||安の會見が出來す松万氏は||1-1-1-1

七日等高島に達した情報によれば

たオレルスキー氏の正體につき甘 Uして 親支蘇聯邦大使に任命され

【ワシントン十六日间盟特派員】

ソコ政権に針する態度を明示。

, A

1 1 1

10年十小牧局高内

グ進星

祉

反政府明軍○住田市 代表交換を決定 政府がフランコ政能

青年團服。軍靴。奉仕特賣

われ、親中英福舎に

|契機に英獨師國政府がいこと

れてみるが、

圓四十錢

松方使節純育へ

「東京電話」ボゴモロフ氏の後任 | 出義するものことである

新駐支蘇大使の正體

-- 原佛

政府調停か

實はスミル

ルスキー

告が競見された、その中に最も

蕭氏を主席に推製

們兩自治政府成立

となって名名かかくと政府関軍間に体室差が

|乗出す意向よるに を見越して、丁

プランコ政権とい

Gして英国政府住屋 而其主、十六日南

容易に質がするか

ム営業

所

御今時兵は月船の中二元以上をの外職御梁は軍政一致と祈し に維持され民衆は何れも生業に安

十一月十一日死刑となった例を引

おどしつけてゐる、一方「蘇聯維斯城内の安内縣城において

「影響二十七日同盟」 単軍の河南

つかによくならい信じる。 先んじてこ、に自治を質者中外に 女は不規(可の必要)で腐った。 液が成立式に応じ主要が環境氏の側もある、一番多いのは歳 全信権として果然立あがり河北に 女所主等総議後に(成)時者を納付 はこ、に完全に成立を見た (破損寒の利用銀行) に有 終外者政権打倒、共産業総対挑戦 も用来の経で腐った主 (公庫二十七日同盟) 河南省自治政府すべし、その他は全部民主 んじつ、あるがこ、に河南省民は 持令民族第市民約一萬は女動き 《萬郷を三唱して河前省自治政府 解釈郷酢城内の安切輔展これにて、古祖事と栽酢をあいて砂臓にむち は乗産業と流揚して舞り抗自を発き、下さいで、古祖寺の海地を 食具の政策成立に下て治療の () の はまを集らた場合に対する () の はまた () の で () 個女性にある地よう地や奏に上、単和異なり、イミリー人の影響は 代表出自動名を注じめる音楽様。在歌劇外画人を代表:「主都部を埋 有用来の経費コレリ語のあけ はことに完全に成立を見た なくを達は勿論臨道、武安、湯 高脱むらし、イメリー人記切申ま申日前の戦闘の跡はあとかた。 河北 音行声妄縁特質疑定との 親一

鮮銀總裁後任

気のボン、ボアン標下が耐難間に停祉が成立すど

(乗込む真回で)

四月香

合になると思いて、 ボアン間下の

彰徳に歴史的盛典行はる



一連旋の女屋役として作内下州下山上だが、氏の後任書屋にお下山

最高級多オー

商卸貨百

手腕力量に踏み加藤柳麓が推断に通隠し鮮進更生の重調を集した

の更要決定の報に針に従ったものと見ら

メ

ン(絹朱子裏)

會商產物屋古名廳

仕上特ル

引 上品品

四六八 円円円

九三八

+++

錢錢錢

上品・十二円八十銭船・マラクダ地(絹朱子裏)

十二円八十錢

可用流區中市屋古名

番○七四四 中 語 電番九三七二 ヤゴナ智級

が適別関側との職群が成つたので 【東京電話】大概省では過級暗点 てゐる、 氏を起用すべく折衝中であった た加藤鮮部地裁の後任と とだけで官及を避けてゐる 上げられない。

鮮銀 機器加騰氏の任肥滞! 加藤總裁語る り三十日朝崎城り三十日朝崎城 |八日午後||あかつき」に||八日午後||あかつき」に|

翠

津浦線黄河まで復舊成る

氏(日本道經計長)同一 京城府職の總務所及

代金後拂取引

0

名古屋市外水牧町 京美術協

一 高現品送付 高現品送付

取引案內進品

ŒĐ

1%

◆無資本で副業◆

金儲け



かと松島されたいよう 特でこの際 をどんない 月收

想い給へ」と双神を情熱 地に動間品を送るとに決 題ひの松島さん全國員 瞬員のことだつた▲人 時点が出されたのは ーナス景領に置ってる てポーナスの一部をさ 心臓であへをめぐら 一般別でする保証である場合が全機がよい。 一般別でする保証である。 一般別ですると批議に参加の においるでは、 では、 になっているでは、 になっているではないるでは、 になっているでは、 になっているでいるでは、 になっているでは、 になっているでいるでは、 になっているでは、 になっているではなでなでは、 になっているではなでは、 になっているでは、 にな

(ボッカは古く) つきずし 再放し派ネやニュリの取れぬ方 悪丸炎セツゴ脱炎症就炎等でお 栗瀬門の私方へゼピ御來談せら

りん病短期滅菌療法

中では、 ・ 本のののでは、 ・ では、 ・ で 名古屋市中區岩井通三丁目

発特別医の一部組織を取行した。 かピストルを観察しつい振説せん **リ、オーストリヤ、ベルギ**ー して支那個及び部ロシア、 「東京電話」 外際常局は二十七日

たが中一名は徳神されるに至 根本的な場所工作はことに記

しつゝあるソ職邦の不法行為に倒在京ソ聯邦大使館に對し最近紅綾

機関車部においては近来的人段 (1) 在ウラデオ管側 外の神代ガを検査要請した のの神代ガラを検査要請した のの神代ガラを検査要請した

治國外核省

戦軍門に 便館の配慮方を要 数数せらるよやらがいに水池を合理的な 征途歓送用以











見逃すここの出來ない

十三年

支局並に販賣店にあります

一回廿錢 八百餘頁

本社直賣の分は賣り切

干島教育界の新機軸

學務課長、師範學校長、視學官

會議に於ける注目される點

改善減益を捌るに必要なる事業の設置又は管理その他的工業の斡旋説明又は選定、調査、費造物

本、一部一週子

京

H

い各地の支局又は京城はじめ全部各地の本紙院費店に御申込み下さるやりお頭ひ致します。 - ケ月にして底に本此而翼の分は鬢切れとなりました。今後の鰤入御希望の方は、お手数ながしとつて飛掛に必要なこの朝鮮年鏡として飛り中うか霽れ行きです。お陰で原屋以来わつかに **照解に供む者、関鍵で非漢を悸む者、閉解にて活動する者、その他期齢を充分知らんとする者やが飛行の昭和士三年版「閉鎖年總」は紡績田本達明らしい辞詞を託し、非常時間に直面して**

に熱心に前護者はこの三日間の合一立、関急就育の徹底、河洋流の値一半島教育駅の新機輌と言れてある とする朝鮮教育会政正案で、教育しされてのた男校職員の教育精理職とは内鮮人教育権関の裁一を目標。て、これと同時に数年前より福岡

を経たので、同法施行知則と共に

是す、『使べるだけ使べ』と

並に附屬地行政権の移題に開聯し て日本側商工食議所をも総総監督|士二月一日公布、即日徳口される 、あつたが、今般治外法権の徹原

を逃げ事種後の現地状勢を視移 解談機裁加護敬三郎 | て二十七日刑行機で歸任したが次|

収取紙、インキ その他一切のもの

性能のあらん限り使ひつくす

北支戦線スケツチ

24 24

眞

黎 明 他は未だ言ふべき時期には遠しきつゝある、現地での協議その

濟開發 のブランは

極佛關係の 緩和を圖る?

事物の取扱ひについても、出来

い東投びの軽進といることは

の内容を説明フランス政府への傳 ・ス大使アソドレ・コルパソ氏と・ーデン外相はさる!!七三日フラ 氏は一十八日ロンドンを訪問し 相ショータン氏並に外相デルボ | がハリフアツクス標和心ドイツに| 見の際に口頭をもつて英獨谷談 で協議を送げることになったが ンドン廿六日同盟』 プランス | AFロンドン支局はイギリス政府 |

鮮内各鑛山に於ける

門に於て自義的に既然さる。

といふよりも、時間の活用とい

たなったことは極めて磨がい

らのやうな水池の風景に出途つたが、これは河北省北部の大浜水と聞かされた。 所謂千里の沃野も今は見渡す限り深々として空まで鏡く水、水、水、所さに

戦地の上空を飛ぶ(其二) 天野像を言るとともなくのである

訪問、文書の形式で英独脅談の内 アイツアス氏もフランス外務省を更に右と前後してパリ監視英大使 達方を依頼した事質が判明した、 五十名、計八千八十三名に達し資産場のでは、一番の一十三名、製造者七千百 |数は七千九百四十九回に及び、之||るものである、この事故を鏡山別||人、

加藤鮮銀總裁の視察談 らと、間を総成して漫像階係の統和をは 、通、長年に亙り確執を扱けてゐた他選 序と ドンに招談するに至つた目的は、

農業本位が妥當だ

に酸」かるためと観測し左の如く述べて 豊作並に米價の品鑑による採算力 から資金調整法の施行、不動産金から資金調整法の施行、不動産金融の不固常 配接関の貸出支原難を來し一般先 イを出し一面水田の慶買もマジメ 安を見越されてゐたが、本年の大 豊作と米價局で

田、畓相場は强調

小口預金が急増

りつくあつたが、最近小り和金の |により銀行現金は減少の一金を辿||至二千間位の小口取金で逐日觀暦||本春以来の鮮内における金融梗塞||定卿以外の常庭、鞍督の一千間方| 定期は未だ殖えぬ

AP倫敦支局の觀測

|旅道し更にショータン首相をロン||ある現象を呈してゐる、右頂金は一一、攻許安金の撤布が漸くインフがハリフアツクス極和やドイツに||銀行還元が目立つやうになり異味||はこれが原茂として の傾向が弱めてゐる、銀行方面で

その他これに願辱した法拠の鰥定「十一名者加してゐる、この原因は「千七百六十二人四和七分である、本府鉄山甌では目下鉄業取稲拠則」於て八百七十九回、死縣者八百二「七十八人で五朝を占め、滋護の三 内地呑錬山に設ける災害に纏み、一死傷者を削年に比較すると回数に一死傷者でも金属礁山が銀頭で四手 内各機山に投いて發生した災害回 これに從事する銭夫數の増加によ 見ると死亡者二十人重係者四十一 を急いであるが、昭和十一年中鮮。複葉界の首先に伴ふ稼行戦山及び、更に鉄夫一萬人に對する死傷率を 災害調べ(昭和大 続傷者四百六十八人である

本商工公舎の内部機構については、15日茶舎社は十二月三日から七日 ・選に関じ商業観、工業部文は、にかけ終朝に決定、北他の作業も での他の部を配くことを得 は者を観識として公法人者商工 の他舎地に分散してあた日際波朝 公費を設立することを得而して、等売朝鞋装置「面像の選乗中枢が 公会を設立することを得而して、等売朝鞋装置「面像の選乗中枢が 公会を設立することを得而して、等売朝鞋装置「面像の選乗中枢が 公会を設立することを得而して、等売朝鞋装置「面像の選乗中枢が 公会を設立することを得面して、等売朝鞋装置「面像の選乗中枢が 公会を設立することを得面して、第一年の事となる際である 本法の日本商工会報所はと果る。京城に集中する事となる際である 本法の日本商工会報の表記を ります。但し各員に非ざる選事 はその構製の二分の一を超ゆる。 ことを得す

担 三六五石大豆二 日) 廻府玄米一) 廻游 玄米一〇、大九四叭杈三仁川 穀物出入(三十六

國防婦人會

總計金十一萬一 于三百六十七

日計金 百六圓五十五 邓加南公立普通里安 京建道開刊

を変質についても何等後略的計交変質についても何等後略的計交変類明すると共に一般外 個相に對してドイツの中歐政策 金城、併出者の大勢にある矢先 |傾向が承探インフレ的の兆であ

三百十五萬樽

一ず大陸隆調を維持して今日に至っ てゐる、態末にわたつては更に米 四萬二千三百九十五根を増した路 在三百十萬五十四百九十一份と 【成典】成南の前流独向は五日

ので駆撃された一部の技物等

築港事務所移轉

吉州郷軍映畵會

向言は豫想されぬ質繁にある | 野資金での他の撒布あり地方会園

米穀移動狀況

移動高、移出、輸出数量左の如本所農林高調率による十月分米

加 紫月像田 十一月3

朝鮮防空器材献金 京城本町五丁目神田方 累計金 四萬二十

十一月廿六日取扱

治病强

作用 灰度 0

化學的作用であつて、 を新生賦活する。 こ新陳代謝機能を促進-

潜精血動結 伏力壓脈核 黴滅亢硬疾 電話九段 (二) 七六 製器東京七一三一九 製器東京七一三一九

果を毀揶する。

米の特性である な今までにない 日始

祖园 員 1

間一家實色

硬化現象等 扁桃腺炎 カタル 寒さに向つて罹病率の 氣管支力タ

諸疾患の治療 と豫防に...

を下降上〜安定せしむる作用を有してゐる。に彈力を爽へ、助眠硬化を防止し、血液のねばりを適度に和げて高血壓伸する高血壓は腹々腦溢血(中風、卒中)の危険を惹起する。沃度は組織寒くなれば萬物硬化の原則に從ひ血管も硬化する。而して動脈硬化に蹬

初めて成功せる製剤である。伴ふことなく、沃度の特性を十分に發揮せしめる活性有機沃度の創製に伴ふことなく、沃度の特性を十分に發揮せしめる活性有機沃度の創製に沃度療法こそ有効適切なる方法である。而してネオス・エーは副作用を決度療法こそ有効適切なる方法である。

健の根本的要決

大作用に就て 藥理的作用

寫

カ

活力栄養ポルモン剤 (蛇 新) 難肝脳 牛 暗汁 製 機 元 北海水産 工業研究所 土製市のまは 製 毎 元 株式資本、産業及吉商店 た1800年度2000517日 劑精油肝易容用服紫素

分成有含精肝オネ

合配汁胆平臟肝鱈

 ν 肝臟 $\widehat{\mathbf{V}}$ A 汁 水 酸 A $\widehat{\mathbb{D}}$ В 胆 **燐化合物** C 11-汁色 カ Ħ. D ゲ jν E

本劑は助宗鱈の新鮮肝臓を特許の工程に依本劑は助宗鱈の新鮮肝臓を特許の工程に依本劑は助宗鱈の新鮮肝臓を特許の消化性の低温乾燥に成功し 選種の結核質果を充分に發揮するが故に 諸種の結核質果を充分に發揮するが故に 諸種の結核質果を充分に發揮するが故に 諸種の結核質果を充分に發揮するが故に 諸種の結核質果を充分に發揮するが故に 諸種の指し依本劑は助宗鱈の新鮮肝臓を特許の工程に依本劑は助宗鱈の新鮮肝臓を特許の工程に依本劑は助宗鱈の新鮮肝臓を特許の工程に依本劑は助宗鱈の新鮮肝臓を特許の工程に依本劑は助宗鱈の新鮮肝臓を特許の工程に依本劑は助宗鱈の新鮮肝臓を特許の工程に依

00°11 00°5 00°1

適

應

症

ンモルホ養榮力活

粉

1000錠 1000錠

1.00 2.00 3.00

社会武株 店 商 吉 友 澤 藤 町門小西府城京 町本區橋本日市京東 町修道區東市阪大 邑事務所會議室で臨時邑(八十銭)邑有若通財施土地管理製(し市民の遊園地たらしめる計画の

(夏却豫定線領二萬八千五十三圓|の中央に小垣機の市街公園を建設

經費五千圓を可決

寫眞 【上】火爆(吉州郡)の出原上五海

何れも土壌場で逃げを打ち戦亡職 よとなると寛教會の不識意式々と地した所謂意思家は十指に終るが、諸賀會までを喰いつざしていよい

の如き意志家に至つては十八萬平一一首の検護を残して最初の七十英一

北質川にゐる叔母を訪ねて行った

新義州ので乗つた平壌府西域里と南行列軍に乗つたところ列軍内に るべく二十三日午前五時宣川騒波が所在不明のため開城の自宅に路

軍の中で金山行き切符を三枚買つ|

たら親戦を任話してやる」と列

茶は釜山にあるが一緒に釜山へ住 た服装を見て同情心を起し『私の 四職銭換の長男常職機、この汚れ

望されてゐることは既報の通りで「進の墨を接受せしめ様に電力は必一炉消化しな場角で拿り配書を開催があり要が帰ばれば周の英統を要、問題を表現する場電力國家統織にあってある事實に異な國家統織「展出」北韓の電力裁議に撤認的「東方参談とからも數語し継い重大」「集集し地方に多大の画動を起き

めつくある事實に異る國家統制の

紫質三校の後a智をあぐつて登一壌所民から絶大なる感謝と盛大な

一般も漸く安堵

対流関係の新郷要求及び起像低一球像の食田に努め、庭田では各級 提供支部市場の指数に護及時加または非常以上光常すべき依縁に抱むれてあるが十三年度接計強に當っては非常質能による相 合種雑多な補助金は 一來るだけ整理 極力緊縮方針で編成する 忠北の非常時豫算

那二大朝鮮人初學教育協定計畫、 | 友の均関、緊給調節学財政經濟三 大原則に順應し、且つ前継者の施 の施設は政府の生売機元、国際収

舊忠北道廳合跡に

巾街公園を設く

|平珠|| 冷體复数音の魔技一點要 | 内容の光度等に對する助力を仰く | 間相査の申出を再考しますとよっ | を表はし二人で計し舞を見てる

今後の経営を宣明

回機能資批々長李耀萬氏は

市四日

一て飲しい

・と要認して同二時頃合

・來嬢によって同氏の国産が解り近

工造七時來順、翌世五日午後一時一見を終り李氏は同夜十一時五分後一當局は勿論一般は漸堪く安の息を

温樹、大郎の陸軍病院に入院中の年廟では近く代表者を派遣し龍山 【清州】郡軍後接聯盟並に清州市

【鋳造】十三年度から質現を徐嶽』不便を認ばわばたらぬ脓塵となっ。残った分は二十五日に行っ

010

た。延いては地方の酸最に越大な

する規律、双浦町一等道路の改修 る影響があるのは勿論工場誘致の

| 陸端に体件的の問題である関係上

是, 五等林智巡查

お酒造りに

されていた旅跡と工場地帯を戦略|

関病将兵を勘断するとになったが一 七の際消州市民が銃後の熟蔵を加

一門知事を訪問し後職經濟|列車で臨城した

今度は確實

あきれた

が市内各条脳を肺間の上肺間金を一つて頭除の非返に速び多次の不利一の活目を違いてゆるいた時間品を持急すべく青華剛良(小本店の豫章を定方動の糠粒とな)背部者が加河に対應うべきか多大との際消州市民が総簽の黙認を犯(は新即事業は一切常襲しないとい)際が、体作的の問題でもる無限上

道當局をはじめ

主金持逃げ

桃色あそび

北鮮電力統制の

小合理を暴露

局周波工場の擴張中止もそれ

鵬かた悪喝をあげてゐる

れがため鮮内の需要に頭じ 又北支方面明明化と共に法文

商工會の奮起期待

清州邑曾を開いて審議し

總督の施政方趾の質施に主力を法第一に非常時間対東に民権を置さ 原な緊縮方針に固たことは切論

正建議は周戌上の特異性は松

今廿八日から就航 方を希望してゐる

三郎、阪子佐夫、草田甫、非川好」く空席とたってこた助源長は四日 | 将本義権長和馬克雄氏は大分縣田 要記する発は益々高まり、主衛物 【水原】脈鎖含新築機定地變更を 糸郎、臨時健康の六氏は反射地方。附近の通り競会工程だ

事官前田道像氏の進官に伸び久し

特約販査店急募

「道場から帰来官に子して要称器長」年に技能され今年四十歳の

師民内福利州連のため敷地製更方|命屯牟県長

全部後拂冷澗淵淵無効生代金不用 月やくの良法 例教神是問題紹介LO五七時 日井山二丁目 **愛屋店店** 人阪市北西

假田港

李鍾萬氏が百五十萬圓投じ

|整神して得た利益金九川を関い||北三頭上昭和七年一月以降六年間||東は置分島山氏が発動する【寮西 |重軍療制為業書『続後の進軍』||正十一年江原道|||国向昭和六年成||いに期待されてえる。 寶つて献金 明祖の帝師「長於原田母、大王二年長茂縣郡を 見せてらる。けた「宮原泉上産業 酸間 橋 集書 「開始」道」と「喪馬」に扶握された鳥山氏は り商工行政に轉異の季恥が冴えを

- て献立方を府井に依頼した「官居主事として立本、竹内、兒島」は鳥山氏(上)と相馬氏】

今後の對策如何

非運に泣く城津の港灣施設

當事者の出樣注目

| 轄を戦和するため既報の加く総道 | てゐた陸上機造も大いに級和され 【後由】統由に殺弱する代名の種】主境各七、元由一軍と制限をうけ「現集、多少に拘ばらず市民の職金

崇事に数ひの手

長助は甘五日附左の如く衰令があ

岩蘭(传前) 三浦 秀

胃脳病と肺肋風に

成北二課長發令

兩氏ごも三段飛び

定領一門三門三門五門一杯の定領一門三門三門五門一杯の

の三代知事に仕へ独随を調はお

大邱監督局辭令

任本府屬。命財務局勸榜

慶南解

弊部警部補考試

る、たほ十二月初旬には満州邑内

を開催のはずる開催の研究會

背校の國語教育 權威山口氏を招き

| たカメラに収めることは仲々容易|| 普通階段における順語の数数は図 || 忠北江野神常局ではこの歌に消襲にも巣龍北穏で、其の大戦を小さ || ことは多質を要しないが、現在の | に個した数数方法をとつてゐる。| **竹明歌、園民の養質向上のため最 はこの鉱に概と無關心でたと関語** (清州) 普通學校の関系教育は國 (長を要するのに現今の一般教育者 も力を述がわばなられ影科である。資本を見強に讃ませるだけの一方 舊弊改革をはか B

校に入った児童がしかも図蠡で各一部教授の概念者である大連の山口かず、全然図蠡を知らずに普通學「問訟教育の完璧を期すべく昨年園 すると同様の方法をとる際には行法の繁を打破して新生面を見出しい。 普通最終における関語数数方

&競北部被吉州聯から 岐れてゐる た吉惠線と日茂線の景勝地……

は近頃天然肥金物に指定されたも

単術上貴重なる大概の測性植物

△澤と南大災を推すことが田 | 歴歴は二千米級の山々に織らむ

脚天下の奇勝と誰はれるに至

ЩЩ

大澤と南大溪

寫眞並に文

齋藤龍本

岩原進く東大選を形造つてある ものが南大川であつて其の下流、

車窓からする眺めにしても徐り

周山、温原、森林、湖南、深谷

イ火田民の長閑な生活を見ること

難で現にその強展に多大の期待を 一般の完整を期することは實際に国一民職があるので國家的関策的見地 を離れて考慮することを許されな 効果多大なるに鑑み再度同氏を招

三等一級、有從四位の光景に浴し、葉花響」光川京子、 共に極めて評判上く今回突然の勇 北流布生薬長・北流布生薬長

一十九日まで、豊間は午夜零時間に 【仁川】二十六日よ キンティと 海刺

を拡張し続力を増し、高能、放送。 スキー、観賞、中海、岐州等の映象 スキー、観賞、中海、岐州等の映象

要果など<u>一般</u>が麗を残する場合に

咽喉を消し塵を見くす。 他人込中に用ひて感冒

咽喉を保護するに飲 時、呼吸器突動を駆防し

.30 .50 .70

okei/15ada

問到透明

換帶至便

安七十韻

京都市右京區山の内 長疑堂 部為四錢封入

夫婦圓滿器

◉夫婦仲よくな

9

老。產 人。前: 小: 産: 兒: 産:

Ø

辅

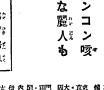
(りあに店際の處る到園全)

な麗人 Ь 郎太伊內別·司門 阪大·京東 館本



御仕入む

衆人中でコンコン など如何が 咳*



抗病力を强めよ

望傷や大手術の後、或は傳染性の病後には

特に大量のヴィタミンB複合體が要る

ず与巡に床病

抗が妻へ、折角癒るべきものも却つて悪化したり餘病だ。また。まただ。 抗病力が弱ると、病質に對する抵 勢を惡化させて居る場合がたいへん多いのです。 まき きょく かんり ない かんしょ かん あいま しょく かんり でき かん かんしょ しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう るにかゝわらず、實際はかやうな方に限つて、特にこ ヴィタミンBの如きは平常時の敷倍も多量に必要とす 中などにはエネルギーの消費が殊の外激増しそのため が併發したり、治癒がたいへん永びきがちのものです つものは、患者自身の包藏する抗病力が强いか否か ところが、重傷や大手術、熱性の病後、 癒進行に最も大きな影響を持った。 からなす。なりませない。 内科でも外科でも、病傷の治 慢性の病

リあ錠スオビア

かやうな栄養障碍を惹き起す

Bが缺乏すると 體が不足して居るのに気付かないために外なりません。 するため、體力を保持するに必要なヴィタミンB複合 一方に偏したり、或は種類を制限されたり 一ばんの原因は、食事の量が

減つたり、

この成分の補給が足りないと、先づ胃と腸の組織が弛になり、食慾が減り、滋養物も思ふやうに経して無力になり、食慾が減り、滋養物も思ふやうには描れず、又折角食べたものも充分に血液化されなくなりますから、自然と榮養は衰べ、流れが力は鈍ることなりますから、自然と榮養は衰べ、流れが力は鈍ることなるのです。そればかりか、不消化な残渣が長く腸が弛して頭重、不眠を誘發するなど……いろんな不快症、戦して頭重、不眠を誘發するなど……いろんな不快症、戦して頭重、不眠を誘發するなど……いろんな不快症、戦して頭重、不眠を誘發するなど……いろんな不快症、戦して頭重、不眠を誘致するなど……いろんな不快症、なりまでは、 状を激き起すことになります。
戦して頭重、不眠を誘發するなど。

自然治癒を促進

|然治療を促進
ウィタミンB複合體を始め他を追慮を早めるに貴重なヴィタミンB複合體を充分に変しませる提供であるわけです。近ごろ、病床にある人をに麥酒酵母が選ばれ、その製剤エピオス錠が各方面で貴用され、著しい効果を擧げて居ることはどなたもではです。 だいがある人をはない。 その本にですが、それはこの錠剤によつて自然にどをでのことですが、それはこの錠剤によつて自然にどれている。 の榮養成分が豐富に補はれるためであります。

て居るヱビオスの錠劑ですから、品質に於て旣に定評があること ありませうが、その一三を舉げますと、 ヴィタミンB複合體の給源としてエビオス錠がいつも第一に指定される理由にはいろ! 價の高いにかゝわらず經濟的であること、 富に集積した麥酒酵母の製剤であることで 1 2 あらゆる自然物中で、この貴重成分を最も 帝大病院を始め、全國の大宗院で賞用さ 純國産品で、且つ副産的に出來るため、 などであります。

れ 力 豐汁

維爾童で都も外國品に減かに做るエビオス殺あることを特にご戦前闘ひたいと存じます。い親無時です。歴史卿の如きは年々多童の外國品が難入されて居る取続ですが、この職い・一般に今日は、出來るだけ戦略の漢外資比が進らすべく、國産品を使用せねばならな

橋谷農學博士創製馬越樂學博士創製

活性がなくダイタミンB含有量も僅少で薬用に不向きです。の如く灰白色であることです。自然解したり、高温乾燥のの如く灰白色であることです。自然解したり、高温乾燥の ☆・・最も簡単な判別法は。第一に確かな変酒食社の製品であること、 國の薬局方では『薬用には変酒酵母でなければなられ』と規定されてあるほどです。 が最も置きをなす分子はヴィタミンB複合都でこの成分の多い酵母ほど総数部です。女・酵母は酵素やグリコーゲンやグルタチオンなども種の栄養物質から成つて居ります。 ☆…この B 含有量の點では麥適醇原に及ぶものは一つもなく。そのために日本始め各人 高級乾燥のものは端掃色文は影響的での製品であること、第二にエピオス酸

> 錢十六圓一…… 錠〇〇三 りあも錠O七はに用袋問駐

大 日本 株式電社

田道田南本 邊 * 麥 五三元三酒 元二万株

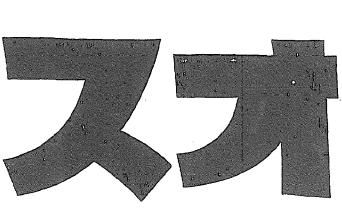
鄓 弌 會

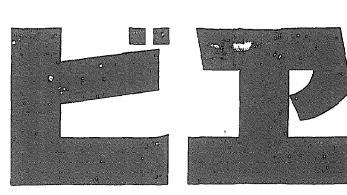
株式會社

衞

商 商

店 店 社 錢十八圓四……銀〇〇〇~





E 413

自分の事を忘れ良民へ同情

員派特田松

哀れ!山に逃込んだ敗殘兵に冬來る

善良の機民等が再び己

廿九日(

月日

仁川瓢館

京城日報

映畵

會

社報日城京艦

京日支那事變映畫……最近清十卷

但し軍

人は無料

無則就性にしてヨード工銭に関る ⑥福桃腺炎、アンギーナ (口峽炎)、

り 価格製炭、ノンギーナ (口破疾病、 口内炎、舌炎、咽喉のタル、洗底、 肺炎に用いて確實に炎症を去り、 咳嗽を鎖む。 別程配験、チフテリャの流行時に本 捌を咽喉内に含嗽又は噴入して像 防効果的確なり。

50 g 0.30 100 g 0.50 500 g 1.35

本社 原在 京場 ラチウム製薬株式會社 出張所 京都・昌岡・孝天

族店

五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 二

竹内八百太郎

女

中

四十成前妻のもの優遇する中。さん入用

等死もまた輕し

重闘に陥り單身敵の射手を斃し した程だ、羽島高磁気は戦場で採した程だ、羽島高磁気は戦場で採

知事の前に出ても貼くたる者い事

郷を受けたといふ人から送つて

映寫する間も 嚴肅にと通達

先づ第一線の廳員に慰問袋

器材質にと長前駐布所を拠由したが、それをそのまゝ頭解防空

山西戦線楡次にて一松田特派員發

へ金を拐折

内切つての影響の名手で削途有

拔刀肉薄の刹那戰死

第一線に立つ皇軍男士を提問する

ロムピア最近の豪華盤 發賣は來月二十日

コロムピー合唱圏に依つて帰込ま。任等始め立合人一間が思はず「素

cbp。Шi金li wンテルカウヂ







各地原店にて顕寶す

女

京城站町四十四 7年 久用





質 (香菜町一 香菜町一) 市舗女事新向」では一次、市舗女事新向」では一次、市舗女事新向」では、地方で、中で、大連市大門より四へ中で、大連市大門より四へ中で、大連市大門より四へ中で、大連市大門より四へ中で、大連市大門より四へのでは、

記傘

南南

e

爾へで…この保健剤を/の動搖期に

店商邊田 Dig-Rick

本町ホテル四十五號

夫を尋ねて

実プル

移轉御通知 定價 三十八 圓より8子様の爲めに! カタログで 月献 規定 御申込下さい 日本樂器會社

京城本町一丁目電話本局三四八五 各地に特約店 があります

表示時職假現盡什機主起 (g)

※ 回口無人

京城市上記者は本

學女 蠡求 中 規府大和町三丁目四八日本人直接来談ありて歴報なる内鮮人

名 局

說

高部道平

衛門外

言納めと稱して書いたともいはれ

平 淵 線 毎日生復

主工工七三十三神 早神 日日日日日日月 明日

唆殺、消縁主要類ニ於テ船車連絡内地直行「日浦連絡毎日彦

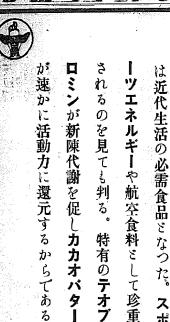
頭痛?

素早く

良で保存力に富み遙

釜山 商船組 國際運輸會社





大の榮養價を持つる形ですること 榮養科學の發達に伴ひ最小の容積で最 ロミンが新陳代謝を促しカカオバター は近代生活の必需食品となつた。スポ ツエネルギーや航空食料として珍重 特有のテオブ

動士・戯士・競玉 Morinaga Chôcol al

> 製 示

十一月廿六日 十一月廿六日 電話二〇書

労権地 活田。船川、脊季、

中。 | 17世五日 | 電磁二人登場 | 18世紀 |

被海山机 八頭店 北 縣 南坡縣 電話 1 三種

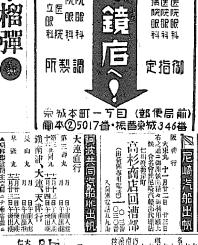
薬

十一月廿三日 中一月廿三日 西季温髓支路 十二月廿三日 西季温髓支路 十二月廿三日 阿默温德支路 医二人胆









全江龟宗 鲜 山城 各一 联府

各官公私 联遗医院

院院

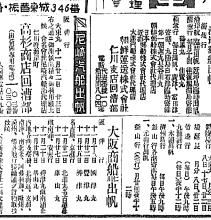
初

病医医院院院

OR OR OR

定佰伽

图唱合乐品雕出机







刃駄炮定・カタログ·御

和次第無代進草

新州縣符 福日午後九時 一、元山行出机 一、元山行出机 一、元山行出机 一、元山行出机 一、元山行出机 一、元山行出机 一、元山行出机

遊覧

瞳子は思ひ切つて思つてゐる通

には立つてあられなかつた。

東) 婦人の時間

Ø

梅寧縣 對人用 特大男

アルス受信器に

Hay Y

州八柳青ツ

▶ 決死隊

天理教立教 百年祭々典實況

配治明市城京

向八時一〇分 今日の天祭見込 向七時五一分(東)ラヂオ器操 年前六時五五分 ニュース

一十八日(日)

朝鮮汽船出帆廣告

東京和智賀政治、京都三世文章、 東京和智賀政治、京都三世文章、 大学ペンシーリス・トンボーロー 本日語 田子 口一百 会 ・ 1 中国 会 ・ 1 中国 会 ・ 1 中国 会 ・ 1 中国 会

京城府南大門通四丁目 七六番地(蔣顕ピル) 電話本別(2)七五五番